

# 新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインについて

2020.05.21 Ver. 1

有限会社ビッグラン岡山オフィスミッション事業部  
トライアングル運営事務局

5月4日、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議から5月7日以降に求められる具体的な対応について、新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言が出されました。

また政府は、5月14日に47都道府県のうち39県で新型コロナウイルス対策の緊急事態宣言を解除しました。さらに5月21日には近畿3府県も解除され、5月25日に全面解除の方向との報道もございますが、この提言では、今後の行動変容に関する具体的な提言「感染拡大を予防する新しい生活様式」が示され、これを基に業界団体を代表して当事務局がガイドラインを作成し、以前とは異なる新たなイベント開催における対策を行います。

つきましては、当イベントが該当する場所、規模を考慮し、経済産業省が公表した業種別ガイドラインを参考に、ゴルフ、テニス等と同様の見解、基準を基として、これに各開催場所の地方自治体が発表する移動制限やイベント開催における要請等を加味して、当事務局において今回の提言に沿った感染拡大を予防する独自のガイドラインを作成いたしました。

このガイドラインを基に、トライアングルに関わる関係者すべての生命と健康を守り、新型コロナウイルスに『感染しない』、『感染させない』大会が継続開催できるよう努めていきたいと思っております。また、各項目の実施に際しては、「新しい生活様式」についても併せて参照いただくようお願いいたします。

(参考)厚生労働省「新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を公表しました」  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_newlifestyle.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html)

※本ガイドラインは、今後の各地域の感染状況を踏まえて随時見直しますのでご了承ください。

## ■クラスターが発生しないオフロードイベントとして

- ①必要に応じて入場者の制限や誘導する。
- ②こまめな手洗い及びマスクの着用を行う。
- ③本部施設内の定期的な換気を行う。
- ④人と人との距離を適切にとる（できるだけ2mを目安に（最低1m）確保するよう努める）。
- ⑤できるだけ大声での会話を控える。
- ⑥基本的な健康チェック（体温管理、渡航管理等）を自己管理のもと徹底する。
- ⑦すべての参加者への注意喚起をする。

## ■参加者への注意喚起

参加者への注意喚起をホームページ・施設内掲示・書面配布等で行う。

### (1) 症状のある方等の参加及び来場制限

当イベントでは新型コロナウイルス感染拡大を防止し、皆様の安全を確保するため、下記に該当する方全ての参加をお断りさせていただきます。

- ① 37.5度以上の発熱や風邪の症状がある方。
- ② 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある方。
- ③ 咳、痰、胸部不快感のある方。
- ④ 嗅覚・味覚に異常を感じる方。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合。
- ⑥ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ⑦ 過去14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある方。
- ⑧ その他新型コロナウイルス感染可能の症状がある方。
- ⑨ マスクを持っていない方。

### (2) 施設内衛生確保・感染防止対策の実施案

- ① 入場時に全ての参加者に健康状態（1）の①～⑧に関するに該当するかを確認する。
- ② 同乗者がある場合は運転手の責任の下、同乗者すべての健康状態を把握してもらう。
- ③ 本部施設のドアや窓を開け、十分な換気を行う。
- ④ 全ての参加者にマスク着用を義務付ける。（但し競技者の競技中は除く）
- ⑤ 共有する物品（手がよく触れるところ）を定期的に消毒する。
- ⑥ 人と人との距離をできるだけ2m以上（最低1m）を目安に確保すること。
- ⑦ パドック内では荷物を置く場所も2m以上（最低1m）を目安に距離を確保すること。
- ⑧ 大会関係者を含む全ての参加者が会場内で宿泊する場合は、個別のテントや車中等で行い、集団で宿泊しないこと。
- ⑨ 人と人との距離をできるだけ2m以上（最低1m）を目安に確保することとマスク着用の観点から、会場内でのバーベキューは当面禁止します。
- ⑩ 不特定多数が触れる環境表面や備品等は、市販されている界面活性剤含有の洗浄剤や漂白剤を用いて必要に応じて清掃する。

### (3) 競技に関する特別な規則及び対策実施案

- ① 競技参加者が競技中に必要に応じてマスクを外すことは認められる。（呼吸器対策、熱中症対策として）

- ②大声で指示する場合は、人と人との距離をできるだけ2 m以上（最低1 m）を目安に確保すること。
- ③ハイタッチ・握手等人と人が接触することを禁止する。
- ④開会式、閉会式では人が集まらなくても良い対策を講じる。
- ⑤万が一、健康状態が悪くなり参加出来なかった場合のエントリーフィーは、次戦への繰り越しを第一に対応する。

#### （４）その他の対策及び対応

- ①ゴミの処理は各自で持ち帰ること。
- ②スタッフがゴミの片づけや処理を行う際は使い捨ての手袋を使用すること。
- ③感染者が発生したことが判明した場合は、即時に保健所へ報告し、求められる情報の速やかな開示を行う。
- ④保健所の指示に従った上で速やかに参加者へ周知する。
- ⑤関連者リストの提出を求められた場合に備え、個人情報の取扱に留意しながら、来場者名簿等を整備・管理する。
- ⑥すべての参加者は万が一に備え、個人の行動や接触者を記録しておくこと。

以上がトライアングル運営事務局が設定する新型コロナ感染症対策のガイドラインですが、最新の情報を常に入手して、関係省庁、地方自治体の発表する要請、対策案に準じてイベント開催に対する対策を的確に講じて行くものとします。